

特集 非構造部材の再確認 (仮題)

監修：清家 剛 (東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授)

天井や外装材などの部位別の非構造部材の性能の評価方法に加え、非構造部材を設計する際の注意点を解説する。また、行政や建築防災協会のガイドラインの概要や非構造部材の劣化診断方法を取り上げ、今後の非構造部材のあり方を考察する。

主要目次

I. 非構造部材の耐震性能の再確認 清家 剛

II. 行政・その他団体の最新動向

1) 防災拠点等となる建築物に係る機能継続ガイドライン 松本潤朗 (国土交通省住宅局建築指導課)

2) 非構造部材の耐震化ガイドブック 三好立志 (文部科学省大臣官房文教施設企画部施設企画課)

3) 建築防災協会のガイドライン 清家 剛

III. 非構造部材を設計する際の注意点

1) 損傷を受けやすい非構造部材の設計 多賀 洋 (㈱日本設計)

2) BCP を考慮した非構造部材の設計 早川文雄 (㈱日建設計)

3) 防振と耐震設計 元結正次郎 (東京工業大学環境社会理工学院教授)

IV. 部位別に見る非構造部材の再確認

1) 外装材

①外装材の耐震性能を再確認 清家 剛

②外装材を支える支持部材 (アンカー、ファスナー、ブラケット) の耐震性能 舟岡 努 (舟岡技術士事務所)

③タイル剥落を防ぐ納まり 三谷一房 (㈱大林組)

2) 天井

①天井の耐震性能を再確認 脇山善夫 (国土技術政策総合研究所)

②特定天井における外力の技術的背景と関連研究の紹介 石原 直 (国土技術政策総合研究所)

③天井支持材と設備機器の取合い 木村 剛 (㈱大林組)

④その他吊り物の耐震性能 手塚純一 (戸田建設㈱)

⑤段差天井の納まり 清家 剛

3) 壁・間仕切

①壁・間仕切の耐震性能を再確認 吉敷祥一 (東京工業大学環境・社会理工学院准教授)

②階高が高い場合の間仕切下地 櫻庭記彦 (清水建設㈱)

③避難階段や避難経路に用いるボード壁の納まり 早川文雄

4) 床

①床の耐震性能を再確認 横山 裕 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

5) 手摺・什器

①手摺の性能を再確認 吉村英祐 (大阪工業大学教授)

②背の高い什器や医療機器などの重量物の床スラブへのアンカーボルトの固定方法 中野克彦 (千葉工業大学創造工学部教授) + 高橋宗臣 (日本ヒルティ㈱)

③格子手摺の外力設定 宇田川貴章 + 吉田一彦 (㈱日建設計)

④ガラス手摺の外力設定 宇田川貴章 + 吉田一彦

⑤間仕切、防煙垂れ壁、袖・吊りサインなどの地震時外力や地震時の挙動や仕上材との取合いと、下地材と本体部材との接合部の設計 門田景介 (㈱竹中工務店)

6) Exp.J

①Exp.J の耐震性を再確認 鈴木光雄 (㈱山下設計)

②免振や複数棟間のExp.Jのクリアランス 鈴木光雄

7) 設備機器

①設備機器の耐震性能を再確認 水谷国男 (東京工芸大学教授)

②設備機器の耐震支持の取り方 荒井安行 (鹿島建設㈱)

③設備配管、ダクトの耐震支持の取り方 荒井安行

④スプリンクラーの誤作動 水谷国男

⑤屋上の設備機器の基礎の設計 水谷国男 + 込山治良 (高砂熟学工業㈱)

V. 非構造部材の劣化診断

1) 天井の劣化診断 塩入 徹 (日本耐震天井施工協同組合)

2) 外装材の劣化診断 小川晴果 (㈱大林組)

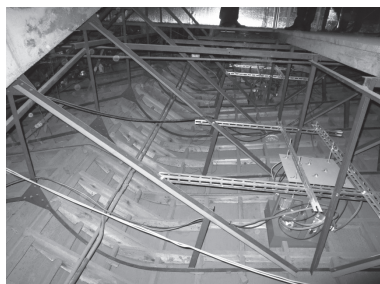
3) ドローンによる外壁の劣化診断 宮内博之 (国立研究開発法人建築研究所)

実務に役立つ技術情報誌

建築技術

9

2018



●進行スケジュール

広告申込締切日 2018年7月17日

広告原稿締切日 2018年7月23日

発 売 日 2018年8月17日

●媒体概要

■創 刊 1950年7月

■発行部数 20,000部

■発 売 毎月17日全国発売

■判 形 B5判

●編集方針

本誌は、建築設計者や建築技術者、研究者、行政などを対象に、実務に役立つ技術と情報を提供しております。計画・意匠・構造・施工・監理などを網羅し、最先端の話題から実務的な問題まで幅広く取り上げています。